

項目	番号	意見	対応策	担当課
事業の促進	1	ボーリング調査の実施予定	河川工事の関係でボーリングを行う予定はありません。	熱海土木事務所
	②	公園予定地について、もっと利用価値を高められるようなアイデアを住民に求めてほしい	公園については、これまでも様々な意見をいただいております、今年度の地区別意見交換会でもご意見をいただいておりますが、引き続き利用方法や施設等について意見聴取した上で計画に反映してまいります。	都市整備課
	③	道路と宅地の高低差の改良	令和4年9月に策定された復興まちづくり計画に位置付けて以降、令和5年から地区別説明会等で説明してまいりました。地形が急峻であり道路計画上も制限がありますが、道路宅地の接道部分については、当然お住いの方々に非常に影響があるところですので、分かりやすいよう個々にイメージ図を作って、お示しした上で調整させていただきます。	都市整備課
	4	地権者との調整・共有	事業を進めていくにあたって、地権者の方としっかりコミュニケーションをとってまいります。不足があるところについては、補足した上で繰り返し説明してまいります。	都市整備課
	5	用地買収が完了していない中で、令和8年度までに事業が完了するのか	令和8年度までに事業を完了するために、令和7年度までに買収を完了するよう努力してまいります。 現時点では、未買収の方々についても、事業に対して理解いただけるものと考えており、粘り強く交渉してまいります。	都市整備課
	6	岸谷2号線に雨水が入らないよう勾配をつけてほしい	現在、対応策を検討中です。	都市整備課
	7	上流部での砂防工事の騒音	作業工程等について、周辺の方々にお知らせできるよう対応していきます。	熱海土木事務所
	8	砂防堰堤等の管理用道路の整備	将来土砂が溜まった場合の管理用道路として、新設堰堤で分断されていた市道の付替工事を実施していきます。市道の機能回復をなるべく早くできるよう、事業スケジュールの再検討を進めています。	熱海土木事務所
	9	伊豆山神社線の未整備区間	設計段階から地域住民の方に説明等を実施しながら進めることとなりますので、説明内容等について情報提供させていただき、またご意見いただければと思います。	都市整備課
	10	様々な要因から工事に時間がかかっていることに対して、明確に答えられるようにするべき	事業を進めていくにあたって、住民の方、被災者の方、地権者の方等としっかりコミュニケーションをとってまいります。不足があるところについては、補足した上で繰り返し説明してまいります。	都市整備課
	⑪	伊豆山神社線より上流部の事業進捗状況について	ご指摘いただいた部分は資料に反映させていただきましたが、今後も随時、上流部についても進捗状況等お示しさせていただきます。	都市整備課
	12	緑道についての説明不足	地区別説明会等で説明させていただきましたが、不足や分かりづらい点があったことと思いますので、今後詳細等についてお示しする際には、細かく丁寧に説明させていただきます。	都市整備課
	13	上流部の公共下水道整備予定について（公園にトイレを設置した場合）	現在、公共下水道の整備予定はございません。上流部に公園を整備するにあたっては、維持管理を含めて考慮していく必要があると考えております。トイレの設置については、地域の皆様とご相談をした上で検討してまいります。	都市整備課 下水道課
	⑭	帰還したくなる雰囲気づくり	河川と道路の工事を早く進めて、地域の復興が進んでいる状況をもっと見えるような形にして帰還を促すといった要望として受け止めております。	都市整備課
	15	工事が行われていない日の砂埃対策	工事施工箇所において、適宜、散水等の対策をしてまいります。	都市整備課
被災者支援 ・情報の充実	⑯	情報共有の場（意見交換会等）の拡充	地区別説明会、町内会別説明会、個別の相談対応のほか、新たに地区別意見交換会の実施、いずさんちにおける月1回の相談窓口を開設しました。	都市整備課
	17	復興に関する市民の交流の場	創造的復興に関する意見交換等の場については、今年度新たに追加開催した地区別意見交換会等も、交流の場として考えられます。	都市整備課
	⑱	人と人を繋いだり、必要な情報を共有したりする役割	まちづくりに必要な人と人を繋ぐ手助けになるよう、他市の好取組事例も参考にしております。	都市整備課
	⑲	住民と行政のパイプ役になるようなチームを公募で編成	他市の好取組事例を参考に、皆様のご意見をいただきながら検討してまいります。	都市整備課

項目	番号	意見	対応策	担当課
その他	20	インターネット回線について	インターネット回線は最低限のインフラだと思いますので、光回線やWi-Fi等を含めて回線事業者に直接働きかけてまいります。	都市整備課
	21	残地利用におけるレモンやパッションフルーツ等の果物や野菜の栽培（ポット栽培等）	残地の利用において、伊豆山に住まう方々が有効に活用できる一つの案として検討させていただきます。	都市整備課
	22	伊豆山小学校の避難所の機能向上	冷暖房設備の設置には大規模な修繕が必要になり、施設の構造や築年数を考えると難しいと言われております。現在使用しているスポットクーラーを増やす等により対応してまいります。なお、トイレの改修については、伊豆山小学校の体育館付近のトイレについて、簡易的ではありますが洋式化しました。	危機管理課
	23	オンデマンドバス	ご提案いただいた実証実験について、周知活動等において協力できると考えられますので、情報交換をお願い申し上げます。	まちづくり課
	24	ただ直しただけの街にならないよう、伊豆山復興まちづくりの目に見えるシンボル等について議論すべき	パッションフルーツやレモンの栽培等の意見もございましたが、引き続き皆様から意見をいただき議論を進めていければと思います。	都市整備課
	25	公営住宅の検討について	需要が少なかったため、民間賃貸住宅や既存の公営住宅を活用した帰還支援に方針を変更しており、現時点で方針を変更する予定はございません。	都市整備課 まちづくり課
	26	コミュニティ防災センターの想定避難者数	指定避難所は伊豆山小学校になっておりますので、万が一の一時避難所として考えております。中のスペースを考えると会議等であれば7、80人集まれますが、寝泊りするとなると5、60人ではないかと思われます。	危機管理課
	27	わたしの避難計画を渡すだけでなく、災害時に自分の身を守るような支援	わたしの避難計画については、訓練などで周知説明をさせていただく予定でおります。今後も、自主防災会などと相談をしながら進めてまいります。	危機管理課